

平成30年1月15日発行

南部・西部地区の区立中学校の統合に向けた取組の状況をお知らせします

学校統合推進課だより(南部・西部地区版)No.24

発行：目黒区教育委員会事務局 学校統合推進課

今号では、平成29年12月22日(金)に開催した第20回の庁内検討組織の会議の内容と、学校統合の取組みとして活力ある部活動の実現についてお伝えします。



庁内検討組織の会議（第20回）を12月22日に開催しました

当日の会議では、南部・西部地区の区立中学校の統合に向けて、主に次の事項について検討しました。

- 実施計画改定素案で掲げた平成30年度の統合方針改定に関する行程について
- 区有施設見直し方針との整合性を図った整備について
- 望ましい学校規模を生かした新しい学校の姿について

今後とも、区立中学校の小規模化の課題に対応し、充実した教育環境の整備を図るため、統合実施策案を取りまとめ統合方針を改定するよう取り組んでまいります。

学校統合の取組～活力ある部活動の実現

中学生にとって部活動は、学校生活の魅力のひとつです。

一方、区立中学校の小規模化は、部活動の種類が限定されたり、指導者の確保が困難となるなど、その展開に制約を生むこととなります。このような観点からも、望ましい規模の区立中学校の実現に向けて取り組む必要があります。

裏面では、学校統合により開校した大鳥中学校の部活動の状況をお伝えします。



大鳥中学校の部活動の様相 ダンス部（左）、バスケットボール部（右）

■学校統合により開校した大鳥中学校の部活動の状況

平成27年4月に旧第三中学校と旧第四中学校の統合により開校した大鳥中学校には、現在、19の部活動があります。その部活動の状況について、同校の永久保佳孝校長にお話を伺いました。

大鳥中学校では、運動部、文化部ともに部活動の種類がたくさんあり、多くの生徒が参加しています。

生徒たちは、切磋琢磨しながら夢に向かってチャレンジしています。

例えば、陸上部では、駅伝で都大会に出ようと、長距離ランナーたちがチームを作り練習に励んだり、また、模型部では、文化祭でジオラマを展示しようと、趣味の楽しさを仲間と共有しながら製作に取り組むなど、頑張っている姿を見えています。

部活動を通して、『夢をあきらめない、最後までやり遂げる』という志を学び、自信につなげているのではないのでしょうか。

大鳥中学校の部活動 ※（ ）内は平成29年5月現在の部員数

バスケットボール（48）、サッカー（27）、女子バレーボール（15）、卓球（22）、バドミントン（44）、硬式テニス（40）、軟式野球（13）、水泳（22）、陸上（20）、ダンス（13）、演劇（22）、吹奏楽（20）、家庭科（4）、模型（9）、コンピューター（9）、英語（11）、茶道（14）、美術（9）、5組クラブ（13）



大鳥中学校の部活動の様相 サッカー部（左）、吹奏楽部（右）

南部・西部地区の区立中学校の統合に関するご意見・ご質問等は、学校統合推進課にお願いします。

【問い合わせ先】学校統合推進課 電話：5722-9301（直通）

Eメール：kyoiku05@city.meguro.tokyo.jp

ホームページ：

http://www.city.meguro.tokyo.jp/kyoiku/gakko_kyoiku/chugaku_togo/index.html